

# James Molloy - MIRA Newsletter #39

## JIMのみしまものがたり 39

### 三島へのショートトリップ

みなさん、今年のゴールデンウィークはどのように過ごしましたか？

今回のMIRA通信では、私が再訪した素晴らしい場所についてみなさんにお伝えしたくてうずうずしていました。どこのことか分かりますか？

ここで、私の旅の仲間たちのコメントをヒントにしてみましよう。

1. まち全体が一つの大きな庭のよう！
2. なんて素敵な香り、どこにいてもいい香りだね。
3. まちのどこを見ても、物語の一場面みたい。

さて、みなさんどこのことか分かりますか？

「三島」と答えた方、大正解です！

今年の春休みに私の兄家族が訪ねてきて、素晴らしい時間を一緒に過ごしました。彼らはパワフルでエネルギー溢れる東京の浅草や渋谷、異世界のような広島宮島、自然の造形が美しい伊豆、そしてもちろん、この美しいまち「三島」の趣のある魅力を満喫しました。

私にとって今回の旅は、彼らの目を通して再び三島を見る機会でもありました。彼らと共に、まるで初めて訪れた時のように源兵衛川を歩き、まちのゆったりとした雰囲気や咲き始めた草花の香りを楽しみながら三嶋大社への道中を楽しみました。



新しい場所を訪れるのも刺激的ですが、時には、身近な場所を新しい視点で見つめ直すショートトリップこそが、新たな発見と感動をもたらしてくれるものだと実感したゴールデンウィークでした。



みなさんもぜひ試してみてくださいね。きっと色々なことを発見できるはずですから。



## JICA青年海外協力隊 富岡愛子さん、市長表敬訪問

JICA（独立行政法人国際協力機構）の青年海外協力隊として、大洋州バヌアツ共和国に派遣される三島市在住の富岡愛子さんが、5月の出発を前に4月19日、豊岡武士市長を表敬訪問しました。富岡さんは、ご両親もかつてJICAの派遣職員で、また、お兄さんも現在中米グアテマラに派遣されています。バヌアツを含む大洋州では、近年、生活習慣病（高血圧、糖尿病、肥満など）の増加が大きな社会問題となっており、予防対策に取り組んでいるものの、栄養士が不足していて、生活習慣や栄養に関するカウンセリングなど細かな行き届いた指導ができていない状況です。富岡さんは、大学卒業後、都内の病院で栄養士として働き、その経験を活かして、ルーガンビル市の北部州病院で、外来・入院患者に対する食生活改善の指導や、病院食の改善アドバイスなどを行うことになっています。また、コミュニティや学校における栄養指導にも取り組みます。「バヌアツの人たちの力になりたい」と意気込みを語りました。



富岡愛子さん（中央）

せかいをつなぐ  
心をつなぐ  
三島市国際交流協会

### 申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会（MIRA）事務局  
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室  
TEL 983-2645  
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ